

News Release

2019年12月27日
株式会社日本政策投資銀行

泉北高速鉄道(株)に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、泉北高速鉄道株式会社（本社：大阪府和泉市、代表取締役社長：福田順太郎、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、南海電気鉄道株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役兼 CEO：遠北光彦）の子会社であり、鉄道事業ならびに物流事業を二本柱として事業展開しています。

鉄道事業において泉北ニュータウンと都心部をつなぐ動脈としての役割を、物流事業において公共トラックターミナルなどによる国内物流網の拠点としての役割を担う当社は、両事業において防災および事業継続への取り組みを推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 鉄道事業、物流事業を統括した危機管理体制を構築し、各事業特性に合わせた現場での緊急対応訓練に加え、危機対応本部立ち上げ訓練などを実施し、組織全体としての防災力向上への活動をしている点。
- (2) 駅、トラックターミナルなどの主要施設の耐震化対策を実施し、事業継続の基盤となるハードの抗堪性を確保している点。
- (3) 重要インフラ事業者として大阪府および和泉市と防災に関する協定を締結し、地域防災に積極的に貢献している点。

その結果、当社は「防災及び事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455